

アクセス  
**AXIS**

Design System  
Based on Structure Calculation

2020年4月改正

「瑕疵担保責任」から「契約不適合責任」へ

# 民法改正対策に

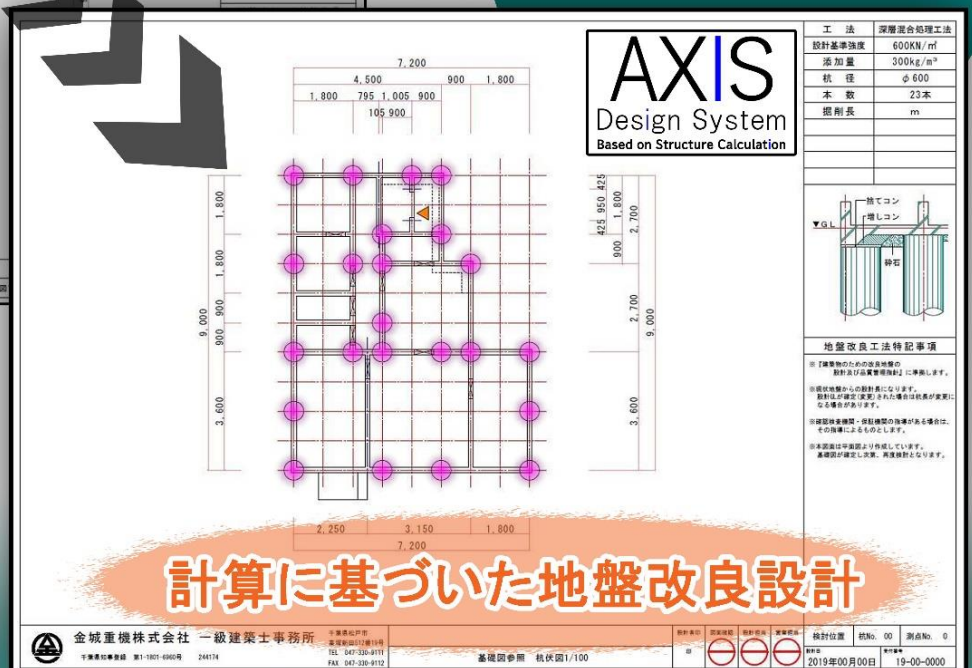
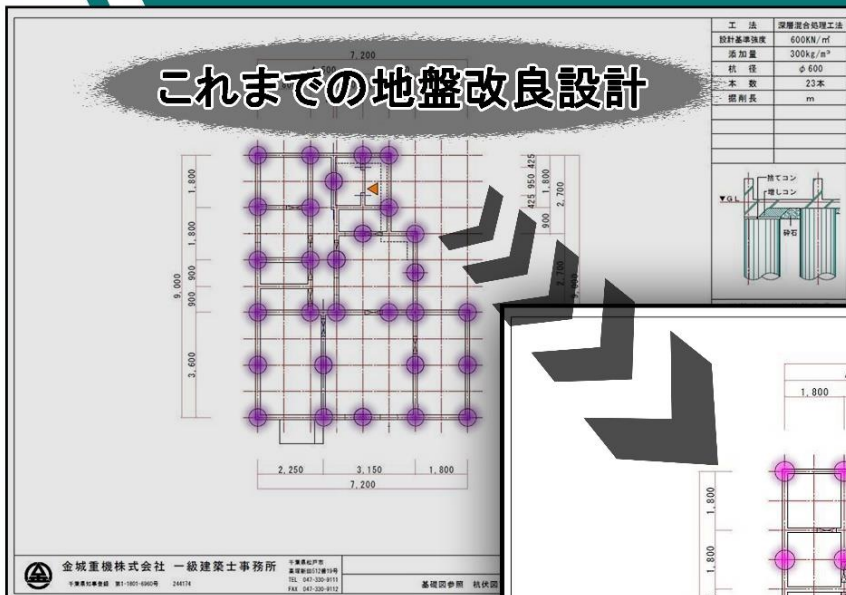
# 新しい地盤改良設計

平面図から

概算軸力を算出し、

数値に基づいて

杭配置を最適化します



◆これまでの地盤改良設計とは違う、安心・安全の設計システム「AXIS」を是非ご検討ください。



Technical science in the future

**金城重機東北株式会社**

〒981-3216宮城県仙台市泉区小角字宮32番1

<http://www.kinjo-jp.com/works/axis/>

●日本全国どこでも対応 詳しくは **AXIS 軸力**

受付時間 9:00~18:00

**☎022-342-9507**

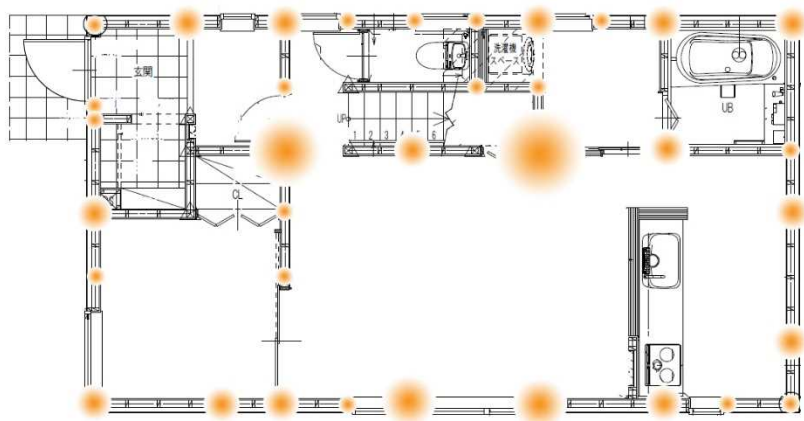
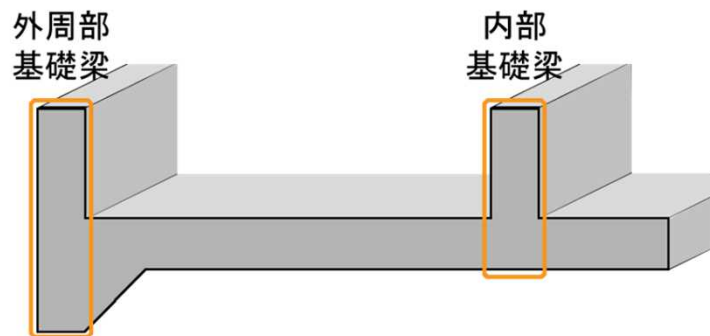
担当：菅原（すがわら）090-7071-1020

E-mail: [t-sugawara@kinjo-jp.com](mailto:t-sugawara@kinjo-jp.com)

# AXISとは柱の軸力と基礎梁の強度から改良体を最適に配置する地盤改良設計です。

一般的なベタ基礎の断面です。  
外周部の梁高より内部の梁高は小さく、  
梁の剛性も低くなります。

例えば外周の梁高を700mm、内部を500mmとした場合、内部梁の剛性は外周部と比べおよそ半分しかありません。



建物荷重のイメージ、いわゆる軸力を可視化したものです。  
一般的に柱の軸力は建物の中心の方が大きくなります。

これまでの地盤改良設計は外周部も内部も同じように改良体を均等に配置しています。このため次のような問題があります。

- 内部 : 梁の剛性が弱く、軸力が大きい → 改良体が足りない
- 外周部 : 梁の剛性が強く、軸力は小さい → 改良体が過剰

基礎梁に強度以上の力がかかると、重大なトラブルを起こす可能性があります。



AXIS設計はこれらの問題を解決します。  
構造計算による柱軸力の算出と基礎梁剛性の検討により、従来の地盤改良設計ではできない根拠のある安心・安全な設計をご提案いたします。